

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚死 亡	油浮 遊	その他				
10月1日 ・ 10月1日	10月1日	鶴見川	麻生川	麻生区 古沢		○		① 調査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導	麻生川に入る水路でガソリン臭のする油が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。現地確認時には油膜がかなり薄くなっており、下流の麻生川には油膜はなかった。ガソリン臭は確認できたが、原因特定には至らなかった。		
10月1日 ・ 10月1日	10月1日	多摩川	平瀬川	高津区 久地		○		① 国土交通省 高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川で油が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。現地確認時には油はほとんど見られず、原因特定には至らなかった。		
10月6日 ・ 10月6日	10月7日	多摩川	旧三沢川	多摩区 菅仙谷			○	① 環境局環境対策課 ② ③ 環境局環境対策課	旧三沢川につながっている水路へ事業所から黒い水が流れていたという連絡があった。実地調査を行ったところ、事業所は既に廃業していたが、事業所入口にある雨水ますに黒い水が溜まっており、また、事業所から黒い水が流れた跡を確認した。	判明	原因者に、溜まっている着色水の回収を指導した。
10月23日 ・ 10月23日	10月23日	多摩川	平瀬川支川	宮前区 菅生			○	① 消防局 神奈川県警察 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川支川に白濁水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。pH値には異常はなく、上流を確認したが、原因特定には至らなかった。		
10月24日 ・ 10月24日	10月24日	鶴見川	矢上川	宮前区 野川			○	① 宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	矢上川上野川橋付近で白濁水が流れているという連絡があった。関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
10月28日 ・ 10月28日	10月28日	東京湾	千鳥運河	川崎区 千鳥町			○	① 環境局環境対策課 ② ③ 環境局環境対策課	油水分離槽から残渣を掻き出す作業中、回収した残渣を入れるバットの底部に穴が開いており、残渣に含まれた着色水が雨水側溝を流れ、海へ流出したという連絡があった。	判明	原因者に対して、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
10月31日 ・ 10月31日	10月31日	多摩川	二ヶ領本川	多摩区 生田			○	① 多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	二ヶ領本川新川橋付近で上流から油が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。上流をたどったところ、旧三沢川から流れてきたことは確認できたが、原因特定には至らなかった。		
11月27日 ・ 11月27日	11月27日	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生			○	① 神奈川県警察 麻生区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② 麻生区役所道路公園センター ③ 環境局環境対策課	麻生川で白濁水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。白濁水の流入水路をつきとめ、上流をたどったところ、調整池が白濁しており、この調整池に入る経路上流で建築工事を行っていた業者がベんキの刷毛の洗い水を流したことが判明した。調整池に溜まっていた白濁水を汲み取り、清掃した。	判明	原因者に、再発防止の指導を行った。

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他				
12月19日 ・ 12月19日	12月19日	鶴見川	矢上川	高津区 子母口			○	①高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ②事業者 ③高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課	矢上川西ヶ崎橋付近の水路から濁水が流れているという連絡があり、関係機関と実地調査を行った。水路上流をたどったところ、道路工事をしていた事業者が濁水を流したことが判明した。	判明	原因者に、水路の清掃と再発防止の指導を行った。
12月22日 ・ 12月22日	12月22日	鶴見川	矢上川	高津区 末長			○	①消防局 神奈川県警察 上下水道局下水道水質課 高津区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ②消防局 高津区役所道路公園センター ③消防局 高津区役所道路公園センター	高津区末長の路上で、トラックの事故により軽油が漏れたという連絡があり、関係機関が出動し、実地調査を行なった。道路上のポールにぶつかってトラックの燃料タンクが破損し、軽油が道路や側溝に流れた。砂を撒いて、油の回収を行った。	判明	原因者に、燃料タンクに残っている軽油が流れ出ないようにするよう指導を行った。
小 計					0	4	6			判明：5	
合 計					10					不明：5	